

## 花粉症とは？

花粉に対して人間の体が起こすアレルギー反応です。体の免疫反応が花粉に過剰に反応して「くしゃみ」や「鼻水」などの症状が出ます。体が花粉を外へ出すために「くしゃみ」で吹き飛ばしたり、「鼻水」や「涙」で花粉を洗い流そうとしているのです。

### 主な症状

目のかゆみ、くしゃみ、鼻水、鼻づまり

大量の花粉に出会うと、体が花粉に対する抗体を生産する可能性が高くなり、なんらかのきっかけで花粉症を発症しやすくなります。今、花粉症でない方は今後の発症を予防するために、現在花粉症の方は症状の悪化を防ぐために、なるべく花粉に接しないように心がけましょう。

### 発症や症状の悪化を防ぐには

- ・外出時にはマスク、帽子、メガネを着用する
- ・花粉情報をチェックし、花粉の飛散が多い日の外出や外での活動は控える
- ・花粉が付着しにくい表面がすべすべした綿か、ポリエステルなどの化学繊維の衣類を着用する
- ・帰宅後は衣類に付着した花粉を落としてから家に入る
- ・うがい、手洗い、洗顔で花粉を洗い流す
- ・規則正しい生活や睡眠を保ち、過剰なストレスや疲れを溜めこまない



健康長寿課（すこやか内）  
☎87・0888



## 石碑探訪 33

### 取立山板碑

この板碑は北谷町御所ヶ原の国道157号線沿いに立っている。昭和25年（1950）1月、取立山へ冬山登山に出かけた遭難した3人の凍死に至る経緯が記されている。元の碑や墓はそれぞれ別の場所にあったが、新しい国道ができた際に中村さんの母であるむめさんが、3人を合祀して供養するため同55年に再建した。

冬山での遭難事故としては、昭和16年1月19日の裏鷲ヶ岳猪野倉谷での事例がある。福井工業（現福井高専）の学生2人がスキー登山に出かけ行方不明となり、北郷警防団などによる4日間の大捜査もむなしく死亡が確認された。もともと記憶に新しいのは、平成16年（2004）2月7日に関西学院大学ワンダーフォーゲル部の14人が大長山で孤立した事件である。

大長山は石川県との境にある山で、当日は1晩で1mを超える積雪となり彼らは下山できない。3日後の9日午後、全員ヘリコ

プターで救助された。この遭難・救助がきっかけで、平成21年に関学と市との間で包括連携協定が結ばれた。その内容は同大学の教員は市のまちづくりに参加し、学生は平泉寺や恐竜の発掘などにインターンシップとして参加するといったもので、この交流は現在も続いている。

さて、この板碑には遭難に至る3人の行動が記されている。遭難したのは27歳の中村歯科医師、藤島高校と現在の福井商業高校在学中の18歳の2人の高校生であった。早朝に木根橋を出発し、東山から取立山へ向かい護摩堂峠を目差すスキー登山であった。

しかし、前夜からの風雪で寒気と疲労が重なり予定は遅れに遅れ、ようやく取立山に着いたのが午後1時。1人の疲労が激しく2人に助けられながら斜面を徒歩で降り午後4時に護摩堂峠に到着し、そこでピクニックすることにした。しかし午後11時に雪洞の中で1人が凍死、翌早朝2人は東山に救援を求めようとしたが室目谷を下降中に凍死した。

末尾に熊谷太三郎の歌集「雪明」から採られた歌が詠まれている。  
湧く涙山に果てたる若き身 思いて  
悲しみて立つにあらなくに  
市史編纂室 山田 雄造

## おすすめ図書

勝山市立図書館 ☎88-6000  
ホームページ <http://tosyokan.city.katsuyama.fukui.jp/>

### 一般図書

「バリアフリー温泉で家族旅行」  
～とっておきの親孝行旅行に。3世代での大家族旅行に～  
山崎 まゆみ／著 昭文社

体の不自由な人や、足腰の弱った人でも快適に泊まれる。設備と宿側の心がバリアフリーな宿を厳選。旅の介助を頼めるトラベルヘルパーなども紹介する。予約前に確認すべきチェックリスト付き。

### 中高生図書

「青い真珠は知っている」  
～KZ'Deep File～  
藤本 ひとみ／著 講談社

伊勢志摩、緑の海で起こった怪事件。忽然と消えた青い真珠と1人の海女。成功を手にした故郷に降り立つ男の目的は？ 探偵チームKZが、証拠なし証人なし、30年の時に埋もれた謎に挑む。

### こども図書

「築地市場」  
～絵でみる魚市場の一日～  
モリナゴウ／作・絵 小峰書店

約80年にわたり日本人の食を支え続けた築地市場の今を、お魚大好き作家が徹底取材。最も活気にあふれている夜中の11時～朝の7時の魚市場をイラストで紹介する。ジャケットをひらくと、市場全体が見渡せる一枚絵になる。

### 人口の動き

	12月末現在	自然動態			社会動態			1月末現在	月間増減
		出生	死亡	計	転入	転出	計		
男	11,676人	11	-20	-9	12	-13	-1	11,666人	-10人
女	12,809人	5	-14	-9	22	-26	-4	12,796人	-13人
合計	24,485人	16	-34	-18	34	-39	-5	24,462人	-23人
世帯数	8,046世帯							8,043世帯	-3世帯

### 2月の納税

固定資産税 ▶ 第4期  
納期限 ▶ 2月29日(月) □座振替 ▶ 2月26日(金)

### 交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成28年1月末	前年比
総件数	44件	-16件
人身事故(うち高齢者)	3件(0)	-4件(-1)
死者(うち高齢者)	0人(0)	0人(0)
傷者	3人	-5人
物損事故	41件	-12件

## 恐竜博物館行事案内

- 2月21日(日) 「親子で化石のレプリカをつくろう！」  
恐竜ふれあい教室
  - 3月6日(日) 「卵のカラから学ぶ、恐竜から鳥への進化」  
博物館セミナー
  - 3月13日(日) 「恐竜時代から生きていた植物を使って遊んでみよう」  
博物館自然教室
- ※詳しくは恐竜博物館のホームページをご覧ください
- 休館日 2月24日(水)、3月9日(水)
- ☎ 県立恐竜博物館 ☎88-0001  
<http://www.dinosaur.pref.fukui.jp/>

## 緊急メールサービスの登録はお済みですか？

防災無線が聞き取りづらい状況でも、防災情報や気象警報を知ることができます。まだ登録されていない方は、ぜひご登録ください。

QRコードを読み取り空メールを送信

☎ 総務課（市役所2階） ☎88-1116



## 行ってみよう 湯ったり勝山

湯ったり勝山がオープンして早くも1年。1月17日には1周年記念として「湯ったり祭」が開催され、お子さんから高齢者の方まで大勢の方にご来場いただきました。当日は、平泉寺保育園の園児とチャマゴン・チャマリンによる「湯ったりダンス」やアドバンスターによるダンス、野向町の竜神子ども太鼓の披露がありました。その他にも屋台ゲームコーナーや骨密度などの健康測定が行われ、賑やかな1日となりました。



2月のマイステージ  
と き ▶ 2月21日(日)  
内 容 ▶ 落語（芳野亭笑翁氏）、健康カラオケ体操講座（漆崎由美先生）、踊りの披露（勝鉄二郎氏）

☎ 湯ったり勝山（市民交流センター1階） ☎88-3722  
地域包括支援センター「やすらぎ」（すこやか内） ☎87-0900